

事業所名

ウィズ・ユーまんまる札幌篠路

支援プログラム（参考様式）

作成日

2025 年

3 月

26 日

法人（事業所）理念		子ども達の幸せを願い、心の居場所となり、共に育ち、巣立っていく。								
支援方針		①その子がその子らしく存在できる、温かな空間を提供します。 ②子ども達との関わりの中で、大人も共に育つ、相互成長を目指します。 ③子ども達が自律し、巣立っていく支援を大切にします。								
営業時間		9 時	0 分	から	18 時	0 分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	日々の体調確認(検温・顔色の確認・まんまるの会での気分の確認等)で、子ども達の心身の状況把握に努めます。来所時の荷物の整理整頓、帰宅時の忘れ物の確認等、日常生活において必要な習慣が身に付くよう、環境的支援・視覚的支援・声掛けをし習慣化を目指します。おやつクッキング・調理実習・おにぎり提供等の食育を通じて、食の大切さを学ぶ機会の提供をします。								
	運動・感覚	専門職員と児童指導員が共同で立案したプログラムを通して、身体機能の向上、協調性運動の向上等を目指します。運動療育トレーニングを定期的に導入し、運動が苦手なお子様に対しても、楽しく運動が出来るように支援を行います。定期的に専門職員の身体評価を取り入れ、プログラムの修正・改善を行います。								
	認知・行動	お子様の発達特性の共通理解をした上で、認知の発達と行動の習得、空間・時間・数等の概念形成、対象物や外部環境の適切な認知と行動の習得を目指していきます。写真・イラスト・文字・絵文字など視覚的な手がかりをもとに状況や物ごとを理解しやすく支援する事や、読み聞かせなどによる理解を促すなど、特性ごとの配慮を行います。制作活動・カードゲームやボードゲーム・絵本の読み聞かせ・トレーニング等を通して発育を目指していきます。								
	言語 コミュニケーション	障がいや発達特性に応じて、言葉によるコミュニケーションだけでなく、表情・身振り手振りや、用具を用いての意志疎通が出来るようにする等のコミュニケーションの基礎的能力の向上を目指します。また、小集団の中で行う療育を通じて読み書きの能力向上を目指します。								
	人間関係 社会性	集団行動や遊びを通じて、協調性や思いやりの心を育てる等、他者との関係を築き、社会性を身につけるための支援を行います。土曜日や祝日、長期休暇中には課外活動を取り入れ、社会参加を促しながら社会性を高めていけるように支援します。								
家族支援		子育てに関する困り事や悩みの解決に向けて適宜、保護者面談等での助言を行います。			移行支援		通所主体から地域生活主体の発達支援を目指して、獲得した機能、代替手段を生活に活かせる場の提供をします。学校・保育園・幼稚園等と連携をし、学校・園での円滑な生活への移行を目指していきます。			
地域支援・地域連携		当事業所を利用することもが地域の様々な場面で適切な支援を受けられ、地域の中に居場所を持つことができるよう、関係機関と連携をしていきます。			職員の質の向上		施設内研修・外部研修の受講等を通して、自己研鑽の場を設定し質の向上に努めていきます。			
主な行事等		まんまる祭り、クッキング、各種外出イベント、バーベキュー行事、保護者会、進級祝い等。								